りました名前は一寸忘れたが㊀典の政府代表がなり次に副議長の選舉てありますが此の副議長に就ては議長は政府代表の何れかゞなる事に規約て定つて居りますけれども副議長は政府代表とも資本家代表とも勞働代表とも定つて居ないから何の代表でも副議長になる事が出來る併しながら議長と副議長は同一な國ては否かぬ、㊀典が議長を出せば同㊀典から副議長になる事は出來ない樣に成つて居るから大体夫れて選舉されました、之に就ては代表者がバラバラに成つて居るから打合せをしなければならんので各國の代表者は毎日朝の內勞働代表計り集つて相談を定める而して副議長は勞働資本政府側から一人宛の候補者を出して其三人內て誰かを定める樣に成つて居ましたが今年は勞働グループから白耳義のモールデン氏を推薦しましたが此副議長は資本家政府側勞働代表の內て一人が定められる而して今後勞働側なれば翌來年は政府側其翌年は資本家側が副議長になる順序が定められて居ます、て今年は議長も副議長も政府代表者